

様式4

公募型・簡易公募型プロポーザル方式における選定結果書

- 1 業務名 港湾施設の維持管理に関する技術検討業務
- 2 所属事務所 近畿地方整備局
- 3 方式 簡易公募型プロポーザル方式
- 4 公示日 令和8年2月19日
- 5 選定通知日 令和8年3月27日

参 加 表 明 書 提 出 者	選 定 の 有 無	選定されなかった理由
一般財団法人沿岸技術研究センター	○	

- (備考) 1 「選定の有無」の欄には、選定された場合には「○」と記載し、選定されなかった場合には「×」と記載すること。
- 2 「選定されなかった理由」の欄には、非選定通知書と同様の内容を記載する。

プロポーザル方式における特定結果書

- | | | |
|---|-------------------------|---------------------|
| 1 | 業務名 | 港湾施設の維持管理に関する技術検討業務 |
| 2 | 所属事務所 | 近畿地方整備局 |
| 3 | 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4 | 技術提案書の提出要請日
または選定通知日 | 令和8年3月27日 |
| 5 | 公示日 | 令和8年2月19日 |
| 6 | 特定通知日 | 令和8年5月22日 |

技 術 提 案 書 提 出 者	特 定 の 有 無	特 定 さ れ な っ た 理 由
一般財団法人沿岸技術研究センター	○	

(備考) 1 「特定されなかった理由」の欄には、非特定通知書と同様の内容を記載する。
2 「特定の有無」の欄には、特定された場合には「○」と記載し、特定されなかった場合には「×」と記載すること。
3 標準プロポーザルの場合は「3 公示日」は技術提案書の提出要請日を記載する。

建設コンサルタント等指名業者選定・技術提案提出要請者選定資料（公募型・簡易公募型）

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 業務名 | 港湾施設の維持管理に関する技術検討業務 |
| 2. 所属事務所 | 近畿地方整備局 |
| 3. 方式 | 簡易公募型プロポーザル方式 |
| 4. 公示日 | 令和8年2月19日 |
| 5. 指名（選定）通知日 | 令和8年3月27日 |

[illegible]

プロポーザル評価表(総合評価型) その1

1. 業務名 港湾施設の維持管理に関する技術検討業務
2. 所属事務所 近畿地方整備局
3. 方式 簡易公募型プロポーザル方式
4. 技術提案書の提出要請日または選定通知日 令和8年3月27日
5. 特定通知日 令和8年5月22日

技術提案書評価基準				1	
				一般財団法人沿岸技術 研究センター	
評 価 項 目		評 価 の 着 目 点		評価の ウェイト	点数
予定技 術者の 経験及 び能力	技術者資格等の内容			12	0
	同種又は類似業務の実績の内容			24	24
	業務成績			36	32.5
	技術者表彰			18	6
実施方 針 実施フロー 工程表 その他	業務の理解度	目的、条件、内容の理解		24	17.6
	実施手順	実施方針の妥当性		18	10.8
	工程計画	工程計画の妥当性		18	10.8
	その他	有益な代替案の提案、重要事項 の指摘と重要事項の指摘に対する 対応		10	10
特定 テーマに 対する 技術提 案	特定 テー マ1	的確性	与条件との整合性	28	16.8
			適切かつ論理的な整理 本業務遂行にあたっての有効性	28	24.3
		実現性	説得力	22	13.2
			提案内容の裏付け	22	13.2
	特定 テー マ2	的確性	与条件との整合性	28	16.8
			適切かつ論理的な整理 本業務遂行にあたっての有効性	28	20.5
		実現性	説得力	22	13.2
			提案内容の裏付け	22	13.2
合 計				360	242.9
ワークライフバランス等の推進				2	0
総 合 計				362	242.9
参考見積	業務コストの妥当性				適